

「標準MRIプロトコル・解析・データベース技術の開発と脳機能構築の解明および脳疾患診断法の確立」の研究に参加された方へ

理化学研究所生命機能科学研究センター  
脳コネクティブイメージング研究チーム

## 《研究協力をお願い》

このたび、理化学研究所生命機能科学研究センターは「標準MRIプロトコル・解析・データベース技術の開発と脳機能構築の解明および脳疾患診断法の確立」で収集した試料・情報を用いて以下の研究を実施いたします。この研究の対象者に該当する可能性がある方で、研究への協力を希望されない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。新たに対象者の皆さんにご負担いただくことはありません。

## 対象となる方

本研究は以下の方を対象としています。

2019年8月2日から2024年3月31日の期間に、表題の研究に参加して試料・情報を提供いただいた方

## 研究の目的・方法

[目的] 健康なさまざまな年齢の方の脳MRIデータなどから、脳の加齢(年齢が進んでいく)メカニズムを解明するための研究です。

[方法] ご参加いただいた「標準MRIプロトコル・解析・データベース技術の開発と脳機能構築の解明および脳疾患診断法の確立」にて測定させていただいたMRIデータならびに年齢や性別などのデータを上記目的のために利用し、解析させていただきます。新たに対象者の皆さんにご負担いただくことはありません。

## 研究に用いる試料・情報

[情報] MRI脳画像データ

[情報の管理責任者] 理化学研究所 理事長 五神真

[情報の管理者] 理化学研究所生命機能科学研究センター 脳コネクティブイメージング研究チーム チームリーダー 林 拓也

ご協力いただいたMRI脳画像データは共同研究機関である玉川大学、国際電気通信技術研究所、京都大学、神戸大学と共有し、解析を行います。研究にご参加いただいた皆さまの個人情報(氏名や年齢、性別など)と脳画像データ等との関連付けは既に削除されております(代わりに研究用の符号がつけられています)ので、MRIデータはどの参加者のものかは分からない状態となっています。共同研究機関にはMRI画像データを共有しますが、理化学研究所は参加いただいた方々の個人情報を保有しておりませんので、個人情報を共同研究機関に提供することはありません。

共同研究機関では送付された測定データを研究責任者のみ使用できるパスワードロックをかけたコンピュータ等で解析後、厳重に保管します。

## 研究期間

各機関の長の許可日(2024年12月頃) ~ 2029年3月31日

## 研究機関・研究責任者

本研究を実施する機関と責任者は以下のとおりです。

[研究機関] 理化学研究所生命機能科学研究センター 脳コネクトミクスイメージング研究チーム チームリーダー 林 拓也

[共同研究機関] 玉川大学 教授 高岸 治人  
国際電気通信技術研究所 研究員 Wenjun BAI  
京都大学野生動物研究センター 教授 村山 美穂  
神戸大学 准教授 石原 暢

[研究課題名] 脳コネクトーム解析による脳加齢機構の解明

## 問い合わせ等の連絡先

本研究への協力を希望されない、あるいは協力を途中でおやめになりたい場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。その場合、提供いただいた試料・情報が研究に用いられることはありません。ただし、ご連絡いただいた時点で、すでに個人情報破棄されていた場合、研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄できないことがありますのでご了承ください。

なお、研究内容を詳しくお知りになりたい場合、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲で研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧することができますので下記の連絡先までお問い合わせください。

[問い合わせ窓口]

[担当者所属] 脳コネクトミクスイメージング研究チーム

[担当者氏名(フリガナ)] 林 拓也(ハヤシ タクヤ)

[担当者メールアドレス] kobe-mri-info@ml.riken.jp

[担当者電話番号] 078-304-7140

[担当者住所] 神戸市中央区港島南町6-7-3